

|    |            |      |
|----|------------|------|
| 扱い | テレビ・ラジオ・新聞 | 制限なし |
| 解禁 | なし         |      |

## 【記者発表資料】

平成23年10月17日

### 第43回（社）砂防学会シンポジウムが開催されます。

テーマ「雲仙普賢岳噴火対策20年の研究・技術開発と他地域への展開」

平成23年10月19、20日に第43回（社）砂防学会シンポジウムが島原復興アリーナ（サブアリーナ）で開催されます。本シンポジウムでは、主に雲仙普賢岳の1991年噴火に伴う土砂災害土砂災害とそれに対応した対策技術の研究開発をレビューされると共に、今後の他地域の火山噴火時に対する展開を見据えて、合理的な対応・対策のあり方について討論されます。

国土交通省は、本シンポジウムを後援しており情報提供させて頂きます。

詳細は別添資料をご覧下さい。

発表記者クラブ  
・島原記者クラブ

問い合わせ先  
国土交通省 九州地方整備局 雲仙復興事務所  
(0957) 64-4171 (代表)  
技術副所長 田中 育穂 (内204)  
調査・品質確保課長 前田 昭浩 (内351)  
ホームページアドレス:<http://www.qsr.mlit.go.jp/unzen/>

# 記者配布資料

平成 23 年 10 月 17 日

| 主 催 者                        | 担 当 者          | 連 絡 先  |
|------------------------------|----------------|--|
| 第 43 回(社)砂防学会シンポジウム<br>実行委員会 | 実行委員長<br>久保田哲也 | 運営事務局<br>NPO 法人砂防広報センター 山本<br>TEL 03-5614-1114 |

## 第 43 回(社)砂防学会シンポジウムの開催について

### テーマ「雲仙普賢岳噴火対策20年の研究・技術開発と他地域への展開」

本シンポジウムでは、主に雲仙普賢岳の 1991 年噴火に伴う土砂災害とそれに対応した対策技術の研究開発をレビューすると共に、今後の他地域の火山噴火時に対する展開を見据えて、合理的な対応・対策のあり方について討論するものである。

**1 開催日** 平成 23 年 10 月 19 日(水) シンポジウム・意見交換会  
平成 23 年 10 月 20 日(木) 現地見学会

**2 場 所** シンポジウム 島原復興アリーナ(サブアリーナ)  
〒855-0897 長崎県島原市平成町 2-1 (TEL 0957-63-7965)  
意見交換会 九十九ホテル  
〒855-0864 長崎県島原市秩父が浦町丁 3552-53 (TEL 0120-899-399)

### 3 プログラム

- 10月19日(水)
- ・開会 13:00～13:20
  - ・基調講演 13:20～14:00
    - 講師:大野 希一(島原半島ジオパーク事務局主査)  
テーマ「島原大変肥後迷惑ジオパークを活用した災害伝承ー」
    - ・話題提供 14:00～14:50
      - 講師:松井 宗廣(初代・雲仙復興工事事務所長(現, 砂防エンジニアリング株式会社技師長))  
山田 孝(三重大学大学院生物資源学部教授)
      - ・パネルディスカッション 15:00～16:55
      - ・閉会 16:55～17:00

### 4 主 催

主催 第 43 回(社)砂防学会シンポジウム実行委員会  
後援 國土交通省・林野庁・長崎県  
協賛 (社)全国治水砂防協会・(財)砂防・地すべり技術センター  
(財)砂防フロンティア整備推進機構・(社)斜面防災対策技術協会  
(財)建設技術研究所・(財)河川情報センター

#### 問い合わせ先

運営事務局 NPO 法人砂防広報センター 担当:山本  
〒103-0008 東京都中央区日本橋中洲 4-11 日本橋長岡ビル  
TEL : 03-5614-1114 FAX : 03-5614-1109